小学校
１年

１年２組の「のりものずかん」を作ろう！

東大阪市立若江小学校

教科	国語	単元名	ふねのせつめいをよもう「いろいろなふね」 「のりものカード」をつくろう

本単元で育む主な情報活用能力

B－STEP１，D－STEP１
F－STEP１，H－STEP１

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。

単元でつけたい力（ステップシートの項目）

（教科等でつけたい力）
・文章の中で説明している内容のだいたいを捉えて、だいじな語や文を考えて選び出すことができる。
（学校図書館等の活用でつけたい力）
・本を活用して情報を収集することができる。
・調べたことを絵と文を用いて乗り物カードを作ることができる。

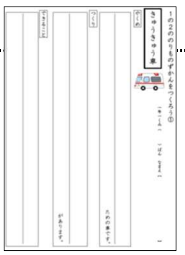
単元における学習の展開（全１４時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第１次 （１時間）	**○既習事項を確かめ、単元の学習の見通しを持つ。**
第２次 （５時間）	**○「いろいろなふね」を読む。** ・書いてあることを確かめる。（１時） ・船のやくめとつくりとできることを考える。（２・３・４・５時）
第３次 （７時間）	**○「のりものカード」を作る。** ・「のりものカード」を作るというめあてをおさえ、単元の学習の見通しをもつことができる。（１時） ・本を読んで調べる方法について、全体で確認しながら理解することができる。（☆）（２時） ・乗り物について本で調べて、メモを書くことができる。（☆）（３時）（本時）（４時） ・「のりものカード」を作る。(５・６・７時)
第４次 （１時間）	**○単元の学習をふりかえる。**

本時のねらい

・乗り物について本で調べて、メモを書くことができる。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 （１０分）	**１．「いろいろなふね」音読。** **２．本時のめあてをたしかめる。** めあて：のりものについて本でしらべて、メモをかこう。	・乗り物の本から必要な情報を取り出すという見通しをもたせる。
展開 （３０分）	**３．本を読み、乗り物の「やくめ」と「つくり」と「できること」について調べ、メモに書く。**  **４．書いたメモを他のグループと交流し、調べたことを伝え合う。**	・乗り物の本を読み、「やくめ」と「つくり」と「できること」の部分を探せるよう声かけする。 ・ペアかグループで１冊ずつ本が読めるようにし、友だちとも相談しながら必要な情報を探せるようにする。
まとめ （５分）	**５．ふりかえり** ・本で調べることの楽しさを実感させ、次時で「のりものカード」を作ることへの意欲を高める。	

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

・本時の活動にスムーズに取り組むために、「やくめ・つくり・できること」を教材文から見つける→乗り物図鑑から見つけるというステップを踏んだ。
・「やくめ・つくり・できること」を見つけたら、色分けをして線を引くことで、書く活動に抵抗なく入れた。
・本から見つけたことを書きやすいように「やくめとつくり」の文末を指定したメモを配布したことで、書くことの助けとなる児童もいた。

友だちと相談しながら、乗り物の本を読んで、「やくめ・つくり・できること」を探している様子。